

災害廃棄物処理における 官民学連携

2018.1.19 (金)

18:00 - 19:30

名古屋大学減災館 1 階減災ホール

※予約不要・入場無料

災害廃棄物処理は一般廃棄物に位置づけられることから地方自治体が処理実施主体になる。一方、一度に大量に発生する廃棄物を処理するためには民の力と学の支援が必要になる。講演では、東日本大震災における事例から見える三者の協働のあり方を紹介する。

吉岡 敏明

東北大学大学院環境科学研究科教授

